

JR東労組盛岡

No. 14
2021年9月1日
東日本旅客鉄道
労働組合
盛岡地方本部

〒020-0045
盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号
発行人 佐々木克之
編集人 情宣部
NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157
JR 033-2238・2239 FAX 033-2230

盛地申4号

会社に提出!



安心して業務を遂行できる職場環境を構築するための申し入れ

JR東労組盛岡地本はこの間、「赤字・コロナ禍」の情勢を正しく認識し、JR東日本の黒字化と、雇用と生活を確保するために、組合員と共に知恵を出し合い「安全・安心な車両の提供のための除菌」や「グループ会社等からの物品購入」等に取り組んできました。この「赤字・コロナ禍」は全職場が一体となった取り組みなしに、乗り越えられないと考えています。

JR東日本は7月30日に2021年度第1四半期決算を発表し、単体・連結共に第1四半期決算としては過去2番目に低い営業収益・運輸収入となり、単体では507億円、連結では769億円の赤字となりました。JR東日本盛岡支社においても、お盆期間のご利用状況では前年比148%となりつつも、前々年比29%となり、厳しい状況が続いています。

このような厳しい状況を全社員で乗り越えようとしている中、一部管理者による執務の乱れが発生しています。そのような事象が蔓延してしまえば、社会からの信用が失われると共に、社員のモチベーションの低下や、風通しの悪い職場となってしまいます。

組合員・社員が、安心して業務を遂行できる職場環境を構築し、全社員で「赤字・コロナ禍」を乗り越えていくために、下記の通り申し入れを提出しました!



申し入れ項目



1. 大湊駅の一部管理者が半休取得を所定の取扱いで行っていない事象等、執務の乱れに関わる事象を調査し、盛岡支社として再発防止を講じること。

安心して業務を遂行できる職場環境を構築し 全社員で「赤字・コロナ禍」を乗り越えよう!